

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

川上地区自主防災会

事業名	1	地域防災強化事業		
事業期間	令和3年6月～11月			
決算額	76,958円		助成金充当額	76,958円
事業対象者	全地区民		参加人数	185人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・川上地区自主防災会議 年4回開催(延べ120人) ・川上地区自主防災倉庫備品点検 年6回実施(延べ30人) ・自主防災訓練は中止 自主防災セミナーを実施 35人 川上ラインネットの登録要請			
事業目標	川上地区の防災訓練の実施及び災害発生時の対応について			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	地区人口7,600人の約4%	300人	185人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・新型コロナウイルスの為に防災訓練が実施出来なかった為に目標の人数が達成出来ませんでした。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・川上地区が直面するであろう災害について以前より理解することが出来ました。また、今後防災時に於ける連絡網の活用以外に川上ラインネットを取り入れることが決定しました。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・川上ラインネットの登録者の目標を1,000人以上におき、災害対応の有効なツールにして行きたい。その為にも防災意識の向上にむけた事業を今後も実施したい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	①	2	3
	今後も事業継続できますか	1	②	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

川上地区体育振興会

事業名	2	健康づくり事業		
事業期間	令和3年5月～令和4年2月			
決算額	90,730円		助成金充当額	50,000円
事業対象者	全地区民		参加人数	14人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・新型コロナウイルスの為に事業の実施が難しい状況でした。 ・来年度に向けての内部研修を実施し、行事で使用する備品を購入する。			
事業目標	・地区の運動会、グランドゴルフ、球技大会を通じて体力及び、ふれあいの向上を図る。			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	地区人口7,600人の約5%	400人	14人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・新型コロナウイルスの為に行事が実施し出来ませんでした。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・来年度に向けての準備が出来ました。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・新型コロナウイルス対策を実施して、「健康づくり事業」を実施して、地区の皆様のふれあいの手伝いや健康についての意識の向上を高める。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	①	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	①	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	①	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

川上小・中学校学校運営協議会

事業名	3	小・中学校連携事業		
事業期間	令和3年6月～令和4年2月			
決算額	40,000円		助成金充当額	40,000円
事業対象者	川上小・中学校の生徒・川上地区の諸団体		参加人数	100人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・川上小・中学校との連携教育の推進、事業サポート、地域連携、あいさつ運動等			
事業目標	・川上小・中学校との連携教育の推進と学校と川上地区民との連携			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	地区人口7,600人の約1%	100人	100人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・今一歩、子供達とふれあう機会がいつもより少なかったが目標は何とか達成できました。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・川上小・中学校に通学している児童・生徒を地域で見守り育てる仕組みの構築 ・子供たちの健全育成に関わる人材育成			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など)			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	②	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	②	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

川上地区コミュニティ推進協議会

事業名	4	川上地区 大運動会		
事業期間	令和3年6月～11月			
決算額	0円		助成金充当額	0円
事業対象者	全地区民		参加人数	0
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・行事は中止になりました。			
事業目標	地区の年1回の運動会に参加して、川上地区住民の絆と連帯感の推進を目指す。			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	地区人口7,600の約1割	700人	0人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・新型コロナウイルス感染症対策の為に行事が中止になりました。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・事業自体が中止になった為に事業効果は得られませんでした。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・来年度に向けて違う方法で運動会が実施できないか、半年間かけて考えて行きたいと思います。また、自己評価に関しては、実施した場合の評価を選びました。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	③
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 川上地区コミュニティ推進協議会

事業名	5	コミュニティ行事運営事業		
事業期間	令和3年5月～令和4年1月			
決算額	905,945 円		助成金充当額	905,945 円
事業対象者	全地区民		参加人数	20人
事業内容	<p>(どのような事業を、どのように行ったか)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・夏祭り・文化祭・どんど焼きは、新型コロナウイルス感染症対策の為に中止になりました。唯一、門松づくりを実施しました。(参加人数です)</li><li>・夏祭り・文化祭の行事を実施するときに使用する調理室の冷蔵庫や電子レンジ(川上地区の方々の寄付)が老朽化の為に使用できなくなり新規購入しました。また、レンジを使用する時に調理室のブレードが落ちていましたので増設工事を実施し来年度の行事を行う上で活躍が期待できそうです。</li><li>・また、夏祭り用の提灯も劣化して危険なので今回LED電球の提灯に変更しました。</li></ul>			
事業目標	・地区コミュニティ行事を実施する事により、川上地区 コミュニティの充実と地域の連携を図る。			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	地区人口7,600人の約1割	800人	20人	
	(達成できた、又は、できなかった要因)			
・新型コロナウイルス感染症の為に行事が思う様にできませんでした。				
事業効果	<p>(事業の実施により、どのような効果が得られたか)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・今回の備品購入した事により、来年度以降の地区行事を実施して行く上で、より一層の活躍が期待でき地区の方々にも喜んでもらえる事業が実施できます</li><li>・また、今回の備品の購入で今後の評価として自己評価を致しました。</li></ul>			
今後の課題等	<p>(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・コミュニティ運営事業は今後、地域の人々のふれあいの場として重要になるので、出来る限り色々な方法を考えて事業を行っていきたいと思います。</li></ul>			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	③
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

川上地区社会福祉協議会

事業名	6	高齢者支援事業		
事業期間	令和3年5月～令和4年3月			
決算額	0円		助成金充当額	0円
事業対象者	川上地区 高齢者		参加人数	0人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・新型コロナウイルス感染症の為に川上地区の高齢者対象の行事は全て中止となりました。			
事業目標	・独居の高齢者対象のお楽しみ昼食会を実施予定でした。 ・敬老祝賀会の実施予定でした。 ・川上地区に住んでいる高齢者の挨拶や声掛けを通じて近隣の方々とのコミュニケーションを図る。			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	地区人口7,600人の約4%	300人	0人	
事業効果	(達成できた、又は、できなかった要因) ・新型コロナウイルス感染症の為にすべての行事が中止になったためです。			
今後の課題等	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・事業を実施していませんので事業効果については回答できません。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	①	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	①	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	①	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	③

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

川上地区コミュニティ推進協議会

事業名	7	地域づくりに関する事業		
事業期間	令和3年6月～令和4年3月			
決算額	410,597円		助成金充当額	410,597円
事業対象者	全地区民		参加人数	100人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・川上地区の今後の地域計画を策定していく上で、川上地区の年間行事をより多くの方々に知ってもらい地域計画の推進を押し進めていくことを実施しました。			
事業目標	・前年度に実施した川上地区の地域計画の検証を踏まえて、新計画書作成にむけて川上地区の多くの方々に参加をしてもらうために、川上ラインネットや川上だよりの活用の推進。			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	地区人口7,600人の約1割	800人	100人	
事業目標	(達成できた、又は、できなかった要因) ・地域計画を新たに策定するにはメンバー選考(新しい次世代の方々)や地域計画の必要性を皆様にお知らせするのが難しかった。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・今年度は以前よりも川上地区の現状並びに課題について僅かでも知らせることが出来た様に思われました。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・川上ラインネットの登録者普及に務めましたが今一步でした。また、川上だよりに関しても記事内容を工夫しましたが、地区民の何%の方が購読しているのか今後調べて行きたいと思っています。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	②	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	②	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

川上地区環境衛生連合会

事業名	8	ゴミ減量化・環境に関する事業		
事業期間	令和3年5月～令和4年3月			
決算額	135,355 円		助成金充当額	15,300 円
事業対象者	全地区民		参加人数	200人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・雑草撲滅運動、宇部市一斉空き缶拾い、ふれあいセンター周辺の環境製、地区運動会・文化祭における啓発活動の実施。この事業内容で運動会・文化祭は新型コロナウイルス感染症の為に中止となりました。			
事業目標	・月1回のもやせないゴミの分別指導(各自治会のゴミ減量化推進委員の活動)と川上地区の環境整備活動			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	地区人口7,600人の約4%	300人	200人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・ほぼ事業目標は達成出来ました。			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・ゴミ減量化の推進とゴミ分別の対しての地区の方々の意識が以前よりも高まりました。			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・今後もゴミ減量・分別問題は、川上地区だけの課題だけでなく全市あげて取り組む課題だと思います。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	②	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	②	3

(添付書類用)

令和3年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

ふれあい運動推進委員会

事業名	9	放課後子ども教室		
事業期間	令和3年5月～令和4年3月			
決算額	38,000円		助成金充当額	38,000円
事業対象者	川上地区の児童		参加人数	300人
事業内容	(どのような事業を、どのように行ったか) ・川上小学校のグラウンド及び体育館を開放して子供たちと地域の方々のふれあいの場をつくる ・地域の方の畑に作物を植えて手入れや収穫の体験活動			
事業目標	放課後や週末等に子供たちが安心して生活できる居場所を確保する			
	数値目標	令和3年目標	令和3年実績	
	地区人口7,600人の5%	380人	300人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) ・感染症対策を万全にして事業を実施したために達成出来ました			
事業効果	(事業の実施により、どのような効果が得られたか) ・新型コロナウイルス感染症の為に地区行事も中止になり参加出来なかった子供たちが安心して活動できる場所を提供する事が出来ました			
今後の課題等	(事業の必要性、継続していくための課題や改善点など) ・子供たちが安心して活動出来る場所の提供して次世代を担う人材育成に貢献できるような事業活動を今後も継続して行く事が重要です			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	②	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	②	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	②	3
	今後も事業継続できますか	1	②	3